

広報 しばた

11

since1961

2014
NOV

No.637

蜜がたっぷり、 自慢の「葉坂のりんご」

葉坂地区でりんごの栽培を手掛ける平間新吉さん。写真をご覧になり、30年ほど前に小学校の遠足で平間さんのりんご畑を訪れたことを思い出される方も多いのではないのでしょうか。現在は、約50本のりんごの木をお一人で管理され、「ふじ」「紅玉」など5品種のりんごを作っています。毎年9月頃から余分な葉や枝を取り、りんごを回して着色管理を行い、今月末には収穫を迎えます。「強い風が吹くと、りんごが傷ついたり、落ちてしまったりするので、それだけが心配」と、平間さんは気苦労が絶えません。

寒暖の差が大きい葉坂地区で育つりんごは、蜜の入りがよく程好い酸味が特徴です。



土砂災害から身を守るために

～情報収集と災害への備え～

問 総務課 TEL 55-2111

近年、時間雨量50mmを超える「非常に激しい雨」や時間雨量80mmを超える「猛烈な雨」の発生回数が全国的に増えています。

今年8月には、広島市で時間雨量100mmを超える猛烈な雨による大規模な土砂災害が発生し、甚大な被害が生じました。柴田町でも、今年6月の豪雨により大きな被害を受けました。土砂災害から身を守るためのポイントと備えについてお知らせします。

土砂災害に備える4つのポイント

1

自宅周辺の避難所、避難経路、危険箇所を知る

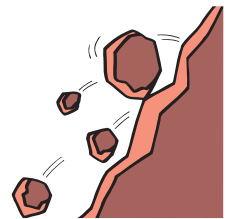
土砂災害のおそれのある箇所など、災害時に危険のおそれがある場所を、洪水ハザード・土砂災害情報（P6～9）で確認しておきましょう。



3

前兆現象に注意する

地鳴りがする、土臭いにおいがする、小石がばらばら落ちてくるなど前兆現象があったら、早めに避難し、町総務課へ連絡しましょう。



2

避難情報などの入手

テレビ、ラジオ、緊急速報（エリア）メールなどから速やかに、正確な情報を入手しましょう。



4

避難の方法

徒歩で避難しましょう。土砂崩れや浸水などで車が動かなくなる場合や、緊急車両の通行の妨げになる恐れがあります。



町民に危険が迫ったら

町では、町民の安全を守るため、避難情報を3段階に分けて発令します。

小

危険

大

避難準備情報

やや危険

避難勧告にさきがけて出される情報で、避難勧告の発令される可能性が高いとして、住民に避難の準備を促すとともに、災害時要援護者とその援護者に避難の開始を呼びかけるものです。

避難勧告

危険

災害発生のおそれがある地域の住民に避難を勧め、促すものです。

避難指示

すごく危険

災害発生のおそれが非常に高く、急を要する場合に、直ちに立ち退くよう強く求めるものです。避難勧告よりも危険が切迫しているときに発令されます。

避難情報などの入手方法

町や防災関係機関、マスメディアなどから、気象情報や避難情報などをさまざまな手段で提供しています。

●緊急速報（エリア）メール

気象庁が配信する緊急地震速報や土砂災害警戒情報、国・地方公共団体が配信する災害・避難情報を、回線混雑の影響を受けずに受信することができます。



●柴田町メール配信サービス（登録制）

おもに、町内の防災関係情報をお伝えしています。

メール配信を希望される方はこちらから登録してください。



町ホームページからも登録できます。

<http://www.town.shibata.miyagi.jp/mail/index.html>

●テレビ（各種ニュース・データ放送）、ラジオ



●町広報車や消防、警察車両による巡回広報



●インターネット

- 宮城県土砂災害警戒情報システム

<http://www.doshasaigai.pref.miyagi.jp>



- 気象庁土砂災害警戒情報(宮城県)

http://www.jma.go.jp/jp/dosha/312_index.html

- 国土交通省リアルタイム川の防災情報

<http://www.river.go.jp/>

土砂災害の前兆現象

次のような現象を確認したら、早めに町指定の避難所（P5参照）に避難しましょう。

がけ崩れ

地中にしみ込んだ水分により不安定になった斜面が急激に崩れ落ちる現象。

- 表面に流水が発生
- 小石がぱらぱら落下
- 湧水の発生、濁りなど



土石流

山腹や谷底にある土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流される現象。

- 土臭いにおい
- 流水の異常な濁り
- 地鳴り など



地すべり

斜面の地表面が降雨によりすべり動く現象。

- 湧水の枯渇
- 井戸水の濁り
- 落石、少崩落など



（資料提供 NPO 法人土砂災害防止広報センター）

「危機意識」と「早めの避難」

大雨時や土砂災害警戒情報が発表された際には早めに避難する。夜間に大雨が予想される際は暗くなる前に避難する。

がけ下などにお住まいの方は、大雨や土砂災害警戒情報が発表された際には、早めに近くの避難所などの安全な場所に避難しましょう。

豪雨などで避難所への避難が困難なときは、自宅や近くの頑丈な建物の2階以上に緊急避難しましょう。



まずは自分の身は自分で守ること

町では、安全・安心なまちづくりを目指し、災害対策を進めてきました。日頃から、自主防災組織による防災訓練や町の出前講座など地域の活動に参加し、防災知識を深め、危機意識を高めてください。

災害発生時は、まずは自分の身は自分で守ることが一番大切です。もう一度、避難所、避難経路などを確認し、災害に備えておきましょう。

町の土砂災害発生のおそれがある箇所

宮城県は、土砂災害防止法に基づき、土砂災害から町民の生命を守るため、土砂災害の危険のある区域について「土砂災害警戒区域」、「土砂災害特別警戒区域」を指定し、危険の周知、住宅などの新規立地の抑制、既存住宅の移転などの推進を図っています。

平成 26 年 1 月 14 日現在、土砂災害警戒区域 32 箇所、土砂災害特別警戒区域 28 箇所の指定があります。

○土砂災害警戒区域

土砂災害から生命を守るため、災害情報の伝達や避難が早くできるように警戒避難体制の整備を図る区域。

○土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域のうち、住民に著しい危害が生じるおそれのある区域において、さらに、特定開発行為の制限、建築物の構造規制などを行う区域。

宮城県が平成 14 年度に「急傾斜地崩壊危険箇所」「地すべり危険箇所」「土石流危険溪流」を公表しています。

詳しくは、洪水ハザード・土砂災害情報（P6～9）をご覧ください。

●急傾斜地崩壊危険箇所

高さが 5 メートル以上、傾斜 30 度以上で、崩壊により危害が生じるおそれのある箇所。

●地すべり危険箇所

現地調査や空中写真判読、災害の記録から地すべりの発生のおそれがあり、人家や公共施設に被害が生じるおそれのある箇所。

●土石流危険溪流

溪流の勾配が 15 度以上で土石流発生の危険性があり、人家や公共施設に被害が生じるおそれのある溪流。

〈土砂災害警戒区域〉

自然現象の種類	溪流名または箇所名	所在地	告示年月日 告示番号	自然現象の種類	溪流名または箇所名	所在地	告示年月日 告示番号
土石流	西船迫沢	本船迫字鹿野	H26.01.14 第20号	急傾斜地の崩壊	音見坂	大字葉坂字音見坂	H19.12.14 第1162号
土石流	西船迫沢2	本船迫字鹿野	H26.01.14 第20号	急傾斜地の崩壊	野村	大字葉坂字野村	H19.12.14 第1162号
土石流	西船迫沢3	西船迫2丁目	H26.01.14 第21号	急傾斜地の崩壊	鍛冶内	大字葉坂字鍛冶内	H19.12.14 第1162号
土石流	西船迫沢4	西船迫4丁目、本船迫字沢沼田	H26.01.14 第20号	急傾斜地の崩壊	西船迫1丁目	西船迫1丁目	H26.01.14 第20号
土石流	沢田沢	本船迫字沢田	H26.01.14 第20号	急傾斜地の崩壊	西船迫4丁目	西船迫4丁目	H26.01.14 第20号
土石流	原坂沢	大字葉坂字原坂	H19.12.14 第1162号	急傾斜地の崩壊	惣代	大字葉坂字惣代	H19.12.14 第1162号
土石流	原坂沢2	大字葉坂字原坂	H19.12.14 第1162号	急傾斜地の崩壊	神ノ前	本船迫字神ノ前	H26.01.14 第20号
土石流	寺前沢	大字葉坂字寺前	H19.12.14 第1162号	急傾斜地の崩壊	西船迫1丁目	西船迫1丁目	H26.01.14 第20号
土石流	関本沢1	大字入間田字関本	H19.12.14 第1162号	急傾斜地の崩壊	西船迫1丁目	西船迫1丁目	H26.01.14 第21号
土石流	関本沢2	大字入間田字関本	H19.12.14 第1162号	急傾斜地の崩壊	西船迫3丁目	西船迫3丁目	H26.01.14 第20号
土石流	番屋沢	大字入間田字寺	H19.12.14 第1163号	急傾斜地の崩壊	西船迫4丁目	西船迫4丁目	H26.01.14 第20号
土石流	五斗亀沢2	大字入間田字屋敷沢	H19.12.14 第1162号	急傾斜地の崩壊	葛岡	槻木西2丁目	H25.01.25 第65号
土石流	屋敷沢	大字入間田字屋敷沢	H19.12.14 第1162号	急傾斜地の崩壊	葛岡	槻木西2丁目	H25.01.25 第65号
土石流	五斗亀沢	大字入間田字屋敷沢	H19.12.14 第1162号	急傾斜地の崩壊	鍛冶内	大字入間田字外谷地	H25.01.25 第65号
急傾斜地の崩壊	岩崎	大字富沢字岩崎、字青木町、字大仏前	H25.01.25 第65号	地すべり	西船迫	西船迫3丁目	H26.01.14 第21号
急傾斜地の崩壊	五斗亀の1	大字入間田字五斗亀	H19.12.14 第1162号	土砂災害警戒区域や土砂災害特別警戒区域についての詳細図は、ホームページをご覧ください。 ●宮城県防災砂防課ホームページ http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sabomizusi/kasyo-shibata.html ●柴田町ホームページ http://www.town.shibata.miyagi.jp/index.cfm/6,23592,50.html			
急傾斜地の崩壊	五斗亀の2	大字入間田字五斗亀	H19.12.14 第1162号				

「避難所」を確認しましょう

町では災害が発生したとき、住民の皆さんの身の安全を守るための「避難所」を小学校区ごとに指定しています。

近年、台風やゲリラ豪雨、土砂災害などの災害が全国各地で頻繁に発生していますので、いざという時のためにお住まいの地区の避難所を確認しておきましょう。

また、避難所まで安全に避難できる経路を1つだけではなく、複数確認しておきましょう。

○**優先開設避難所**…炊事、宿泊などの利便性や職員の配置等を考慮し、優先して開設する避難所
大きな災害があった場合には、次の6箇所の避難所を優先して開設します。

お住まいの地区	番号	優先開設避難所	電話番号	所在地	対象とする災害		
					土砂	水害	震災
柴田小学校区	①	農村環境改善センター	56-4777	入間田字外の馬場 220	●	●	●
槻木小学校区	③	槻木生涯学習センター	56-1997	槻木下町 3 丁目 1-60	●		●
船迫小学校区	⑦	船迫生涯学習センター	57-2011	西船迫 3 丁目 3-104	●	●	●
東船岡小学校区	⑮	船岡生涯学習センター	59-2520	中名生字西宮前 49	●		●
船岡小学校区	⑫	船岡体育館	55-1544	船岡南 2 丁目 2-34	●	●	●
西住小学校区	⑲	西住公民館	52-4101	船岡字大住町 13-1	●		●

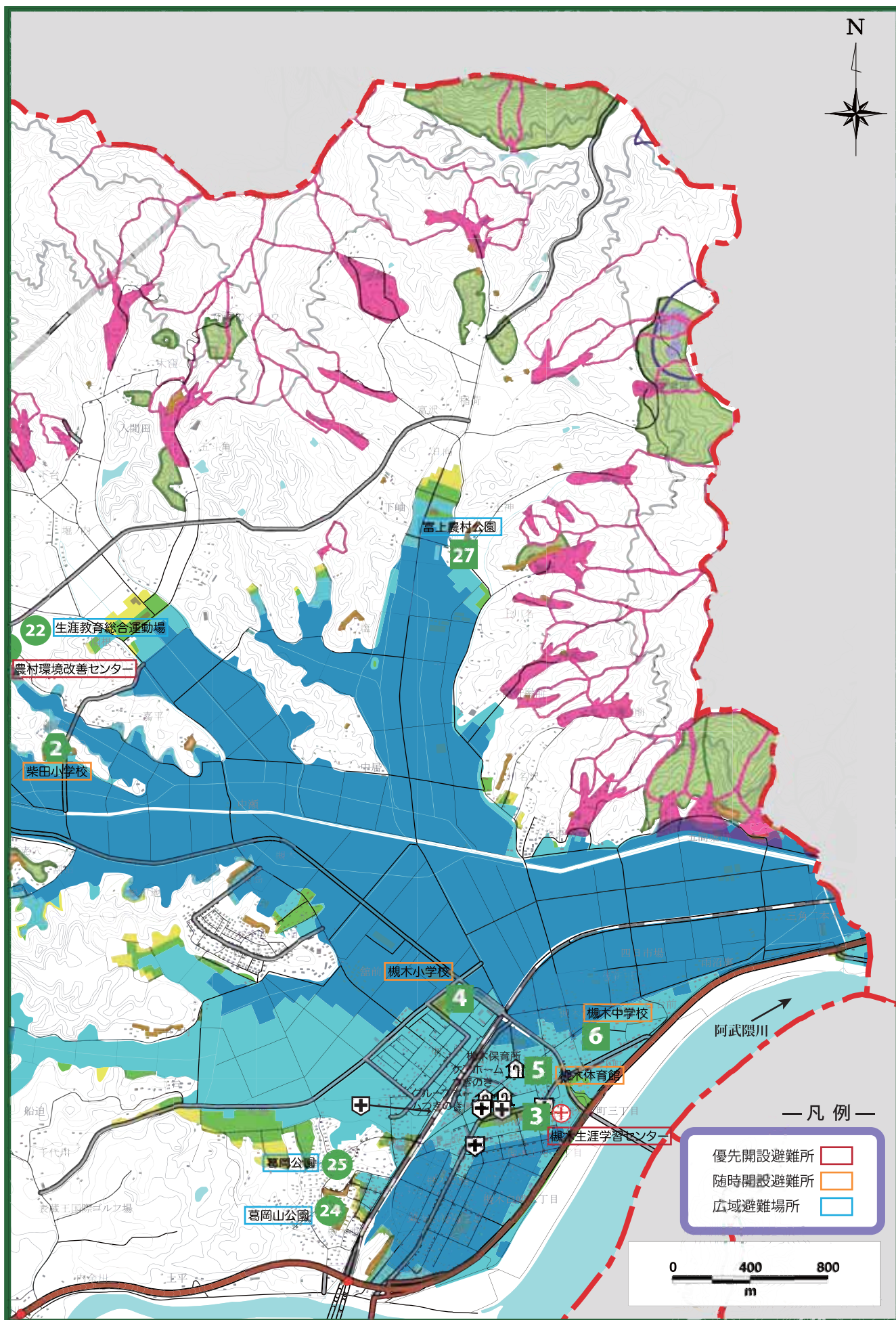
○**随時開設避難所**…避難者数や災害の状況に応じ、随時追加して開設する避難所

お住まいの地区	番号	避難所	電話番号	所在地	対象とする災害		
					土砂	水害	震災
柴田小学校区	②	柴田小学校	56-1430	葉坂字鍛冶内 30			●
槻木小学校区	④	槻木小学校	56-1029	槻木駅西 2 丁目 14-1	●		●
	⑤	槻木体育館	56-4367	槻木下町 2 丁目 6-19	●		●
	⑥	槻木中学校	56-1331	槻木東 2 丁目 3-1	●		●
船迫小学校区	⑧	船迫中学校	54-1225	西船迫 4 丁目 1-2	●	●	●
	⑨	船迫小学校	55-5394	西船迫 3 丁目 1-3		●	●
	⑩	柴田高等学校	56-3801	本船迫字十八津入 7-3	●	●	●
船岡小学校区	⑪	船岡小学校	55-1064	船岡東 1 丁目 2-60	●	●	●
	⑬	船岡中学校 (体育館)	55-1162	船岡字七作 26	●	●	●
	⑭	仙台大学	55-1121	船岡南 2 丁目 2-18	●	●	●
	⑳	しばたの郷土館	55-0707	船岡西 1 丁目 6-26	●	●	●
東船岡小学校区	⑯	東船岡小学校	55-1811	上名生字下中川 93-1	●		●
西住小学校区	⑰	西住小学校	53-3227	船岡字大住町 16-1	●		●
	⑱	大河原商業高等学校	52-1064	大河原町大谷字西原前 154-6	●	●	●
	㉑	西住児童館	52-3703	船岡字清住町 10-2	●	●	●

○**広域避難場所**…地震などによる火災が延焼拡大して、地域全体が危険になったときに避難する場所

お住まいの地区	番号	広域避難場所	所在地	対象とする災害		
				土砂	水害	震災
柴田小学校区	㉒	生涯教育総合運動場	入間田字蛇檀 1-1	●	●	●
	㉓	富上農村公園	富沢字青木町 6-2	●		●
	㉔	成田農村公園	成田字寺田 107	●	●	●
槻木小学校区	㉕	葛岡山公園	槻木西 1 丁目 319-1	●	●	●
	㉖	葛岡公園	槻木西 1 丁目 302-1	●	●	●
船迫小学校区	㉗	西船迫公園	西船迫 3 丁目 1-2	●	●	●
東船岡小学校区	㉘	総合運動場	上名生字明神堂 26-1	●		●
船岡小学校区	㉙	船岡城址公園	船岡字館山 18-8	●	●	●
	㉚	船岡中央公園	船岡東 2 丁目 56	●	●	●
	㉛	並松運動場	船岡字並松 6-1	●	●	●

<凡例> ① 土砂水害震災時 ② 震災時のみ ③ 土砂および震災時 ㉓ 水害および震災時



柴田町北部

(洪水ハザード・土砂災害情報)



— 凡例 —

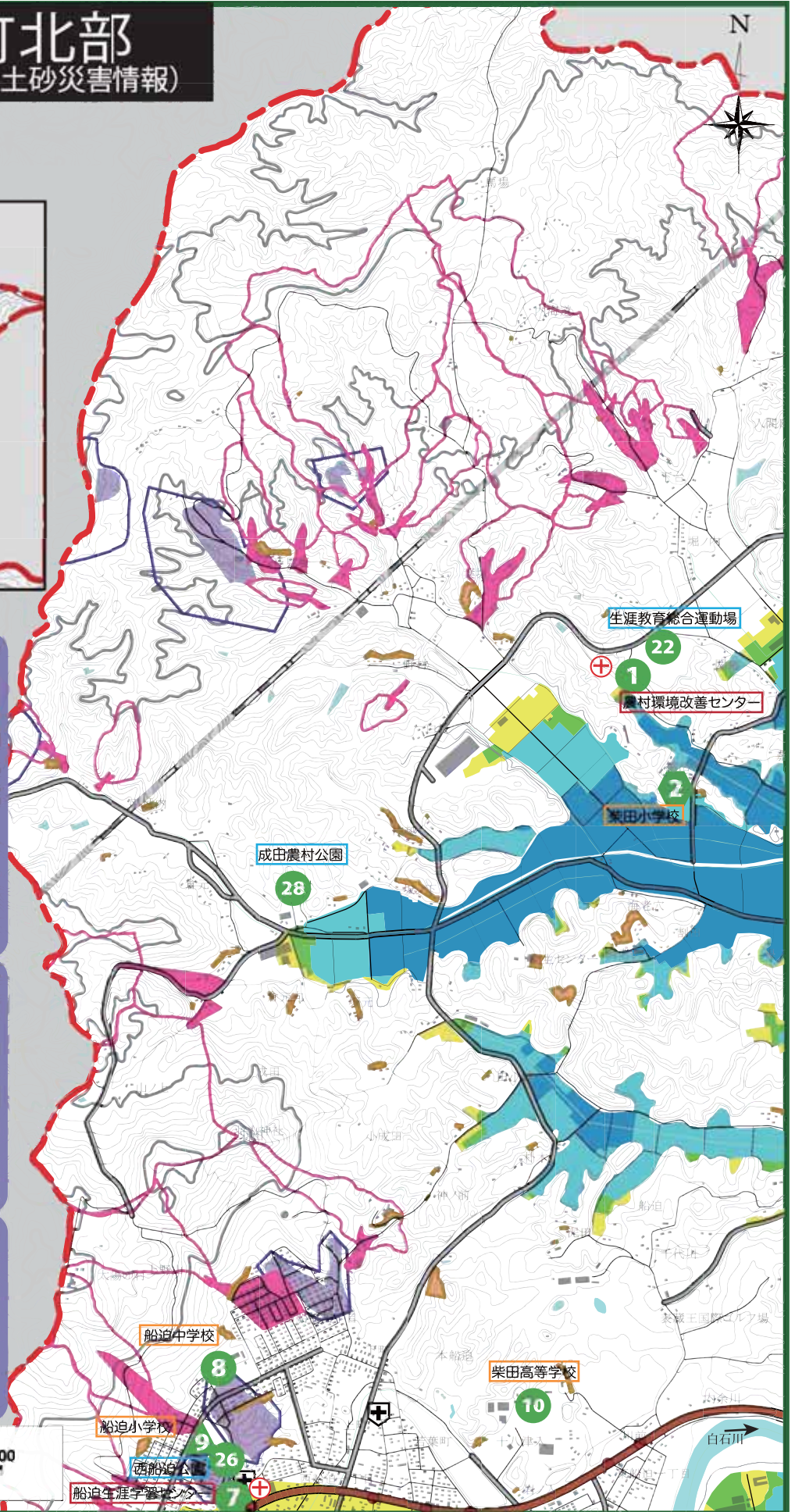
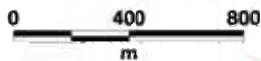
避難所・避難場所

- ① 土砂・水害・震災時利用
- ② 震災時のみ利用
- ③ 土砂・震災時利用
- ④ 水害・震災時利用
- ⊕ 災害時救護所
- 🏠 浸水想定区域内の災害時要援護者施設
- 🏥 医療機関
- 大雨時に冠水の恐れのある地下道等

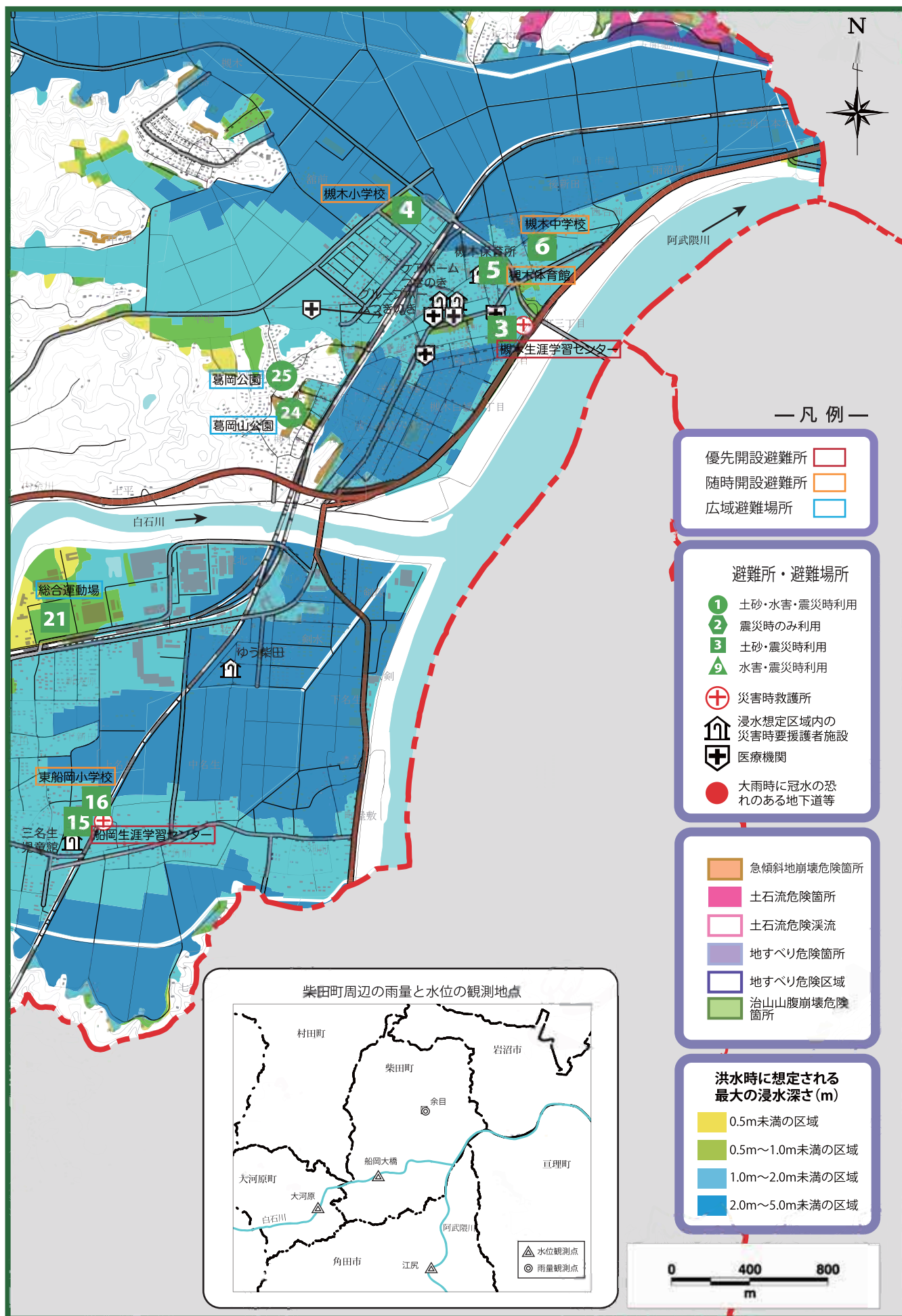
- 🟠 急傾斜地崩壊危険箇所
- 🟡 土石流危険箇所
- 🟠 土石流危険渓流
- 🟡 地すべり危険箇所
- 🟡 地すべり危険区域
- 🟢 治山山腹崩壊危険箇所

洪水時に想定される最大の浸水深さ(m)

- 🟡 0.5m未満の区域
- 🟢 0.5m～1.0m未満の区域
- 🟠 1.0m～2.0m未満の区域
- 🟡 2.0m～5.0m未満の区域



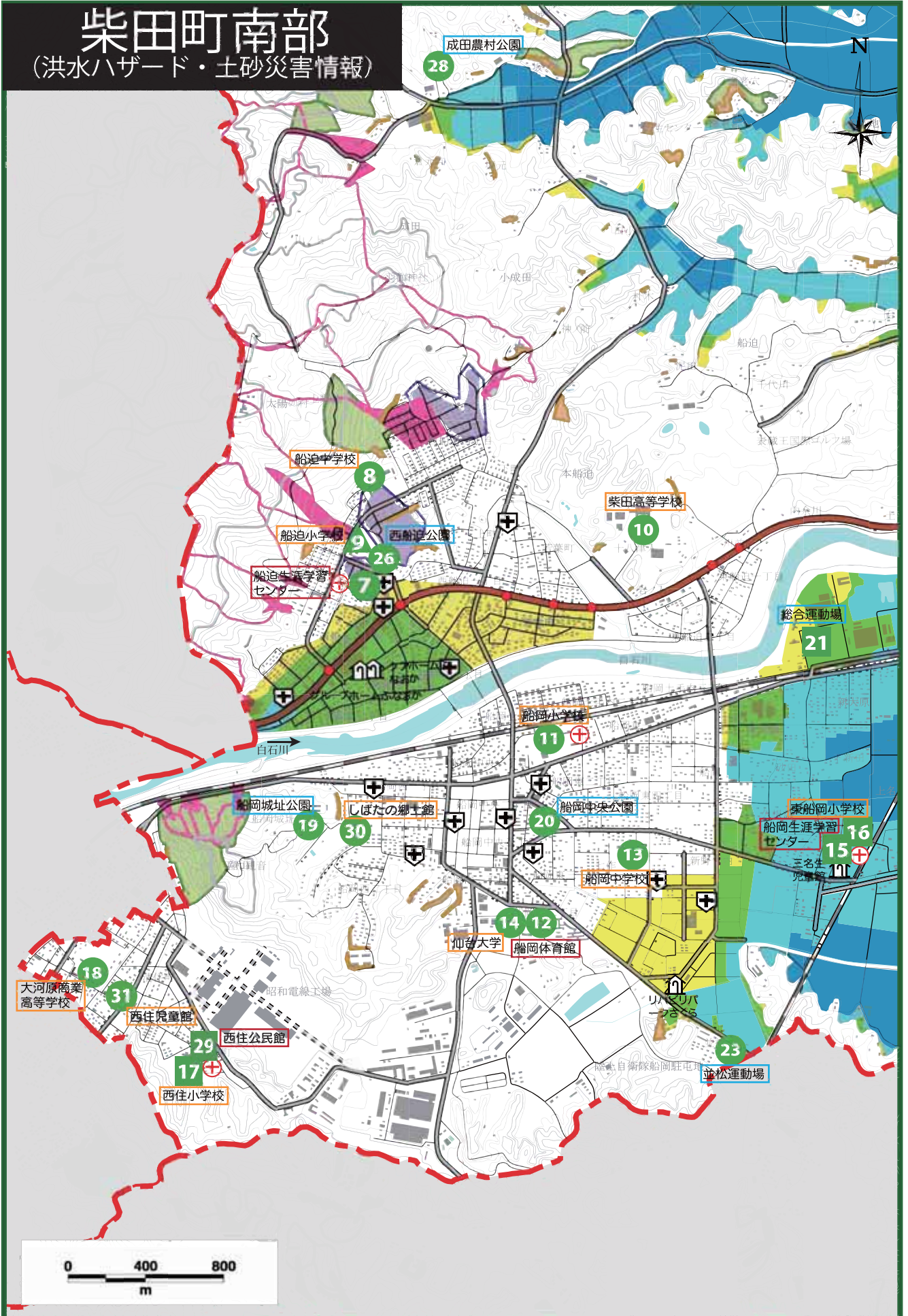
この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（空間データ基盤）及び基盤地図情報を使用した。（承認番号 平 21 業使、第 538 号）



この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000 (空間データ基盤) 及び基盤地図情報を使用した。(承認番号 平 21 業使、第 538 号)

柴田町南部

(洪水ハザード・土砂災害情報)



この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（空間データ基盤）及び基礎地図情報を使用した。（承認番号 平 21 業使、第 538 号）



平成27年4月から

「子ども・子育て支援新制度」

がはじまります

すべての子どもたちが、笑顔で成長し、すべての家庭が安心して子育てができ、育てる喜びを感じることができる社会を目指し、平成27年4月から「子ども・子育て支援新制度」がスタートします。

そこで、これまでの制度の変更点や町の取り組みを紹介します。

子ども・子育て支援新制度ってなに？



子育てをめぐる課題はさまざまで、

- 子育てする人の孤立感や負担感が高まっている
- 保育所などに入れない待機児童がいる
- 核家族化や地域のつながりの希薄化などにより地域での子育て力が低下している
- など、挙げればきりがありません。

このような課題を解決するため、国は平成24年8月に子ども・子育て関連3法（子ども・子育て支援法、認定こども園法の一部改正法、関係法律の整備法）を公布しました。これら3つの法律に基づいて進めていく取り組みが「子ども・子育て支援新制度（以下『新制度』）」です。

新制度のポイントとは？



○ 幼児期の教育・保育を充実させます

これまでの幼稚園、保育所に加えて、両方の機能をあわせ持ち、保護者が働いている、いないにかかわらず利用できる認定こども園の普及など、幼児期の教育・保育を充実させます。

新制度では、幼稚園や保育所などを利用する場合、「保育の必要性」の認定を受けます。

保育の必要性の認定には3つの区分があります。（表）

○ 保育の場を増やし、待機児童の解消を目指します

幼稚園、保育所、認定こども園に加え、少人数の子どもを保育する地域型保育事業（小規模保育、家庭的保育事業など）を新設し、待機児童の多い0歳から2

歳までの子どもの保育の場を増やします。

○ 地域の実情に応じた子ども・子育て支援を充実させます

新制度は、すべての子育て家庭を支援する仕組みです。ご家庭で子育てされている保護者も利用できる「一時預かり事業」、子育ての相互援助活動を行う「ファミリー・サポート・センター」など、地域の実情に応じたさまざまな子育て支援を充実します。

新制度の財源は？



新制度の財源は、消費税率引き上げ（10%）に伴う増収分の一部が充てられる予定です。

貴重な財源を子ども・子育て支援のために効果的に活用し、社会全体で子育てを支えていきます。



西船迫保育所の元気な子どもたち

(表) 保育の必要性の認定

認定区分	認定の条件	利用できる施設
1号認定	3～5歳の保育を必要としない子ども (幼稚園などで幼児期の教育を希望する場合)	幼稚園など
2号認定	3～5歳の保育が必要な子ども (保育所などでの保育を希望する場合)	保育所など
3号認定	0～2歳の保育が必要な子ども (保育所、小規模保育施設などで保育を希望する場合)	保育所など 小規模保育・家庭的保育施設など

柴田町の取り組み



①子ども・子育て支援事業計画を策定します。

国が定める「基本指針」に基づき、地域のニーズを踏まえた「柴田町子ども・子育て支援事業計画」を策定します。利用者のニーズ調査として、昨年11月に就学前の子どもの保護者（1,000人）、小学校児童の保護者（1年生から3年生の保護者1,000人）にアンケート調査を行いました。アンケート結果を反映し、皆さんからの要望やご意見を取り入れた計画を策定します。

②待機児童の解消のため、地域型保育を導入します。

柴田町にある認可外保育施設などを小規模保育施設や家庭的保育施設として認可し、待機児童の解消を図る予定です。小規模保育施設は、定員が6人から19人の施設、家庭的保育施設は、定員

が5人以下の施設です。いずれも、家庭的な雰囲気の中で、0歳から2歳までの子どもを受け入れて、きめ細かな保育が行われる施設です。

③一時預かり事業を拡張します。

短期のパートタイムで就労されている保護者や、急な用事で一時的に子どもを預けたいなどの保護者のために、船岡保育所や西船迫保育所では、一時預かり事業を行っています。槻木保育所でも、今年度中に一時預かりのための専用室を増設し、新年度4月から事業を開始する予定です。

町では、保護者、教育・保

育従事者、学識経験者など10人の委員で構成する「子ども・子育て会議」を定期的に開き、安心して子育てができる環境整備のための施策など、総合的な子ども・子育て支援を推進しています。

新制度での柴田町の幼稚園・保育所



◆新制度になっても基本的に保育や教育の内容及大きく変わるわけはありません。

船岡・槻木・西船迫保育所や第一幼稚園は、原則として新制度移行の保育所、幼稚園として位置付けられますが、私立幼稚園の場合は、新制度へ移行するか、従来の制度を維持するかなどの判断を各施設が行います。（柴田町の私立幼稚園は、平成27年度は新制度に移行しません）

◆平成27年度の入園・入所の手続きに変更はありません。

◆新制度に移行後の保育所の保育料は、現状と同じく所得に応じた負担を基本とし、国の基準をベースに柴田町の実情を踏まえて町が設定します。平成27年度の幼稚園の利用料は各園で設定している額となります。



柴田町長 滝口 茂

いよいよ今月16日(日)の深夜午前2時、白石川堤と船岡城址公園を結ぶ(仮称)さくら連絡橋が姿を現すこととなります。大型のクレーン車で一気に架設しますので、夜が明けたら皆さんはその姿にさぞ驚かれることと思います。

なぜ、(仮称)さくら連絡橋を架けるのか。私の幼い頃のお花見は、大河原方面に向かって白石川堤の桜のトンネルの中を歩き、途中で線路を横切り、表参道を経て、三ノ丸広場で桜を楽しむのが常でした。しかし、その後、列車の本数が多くなり、また観光客も増えたことから、線路の横断は危険だとして禁止されました。

花見の名所が二つに分断されたことで、その魅力も半減し、観光客も20万人前後で伸び悩むことになってしまいました。また、東北4大桜巡りツアーにおいても、福島県三春町の滝桜、秋田県仙北市角館町のしだれ桜、青森県弘前市のソメイヨシノに比べ、白石川堤一目千本桜は、いま一つインパクトに欠ける面がありました。

今回、(仮称)さくら連絡橋が架かることで、長年、観光客からの要望があった

完成間近の(仮称)さくら連絡橋

二つの花見の名所を同時に堪能できるようになります。さらに、橋上から一目千本桜越しに眺める残雪を抱いた蔵王連峰の雄姿は、まさに絶景であり、新たなビューポイントになることは間違いありません。

常に観光地としてリピーターを呼び込むためには、東京ディズニーランドのように、訪れたお客様に、新たな発見や感動を与えられるような仕掛けが必要であることから、この橋を架けることにしたものです。

現在、来年4月の渡り初めに向けてオープンセレモニーの準備を進めています。それが平行して、土手内の方々が白石川堤沿いに植えられた彼岸花を、(仮称)さくら連絡橋付近まで延ばし、秋の彩りに出会える回遊ルート整備も検討しています。

まさに、(仮称)さくら連絡橋は、絶景との出会いの場、地元の人とのふれあいの場となるだけでなく、幾多の困難を乗り越え、二つの桜のかけ橋として完成するだけに、できましたら若いカップルの縁結びの聖地になればと思っています。

今後、さらに四季折々に花巡りが楽しめる道づくりに努めます。

教育長就任のあいさつ



船迫 邦則
ふなはざま くにのり

【プロフィール】
61歳 西船迫在住
昭和51年に中学校教諭となり、宮城教育大学附属中学校教頭、宮城県教育委員会教育庁指導課指導主事、柴田町立船岡中学校長を務め、平成25年に定年退職。宮城教育大学教育学部卒業。

平成26年度町議会9月会議において、教育委員として同意を得て、10月1日に開催された教育委員会臨時会にて、船迫邦則氏が教育長に任命されました。
任期は平成26年10月1日から平成30年9月30日までの4年間です。
このたび、柴田町教育委員会教育長に就任させていただきました。現在の教育環境、社会状況を考えますと、まさに身の引き締まる思いでいっぱいです。これまで教員生活で培ってきた経験や体験を少しでも町の教育に還元できればと思っております。町民の皆様方のあたたかいご支援を糧に、教育行政の推進に誠心誠意努力してまいります。町民の皆様方のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。教育長就任のご挨拶といたします。

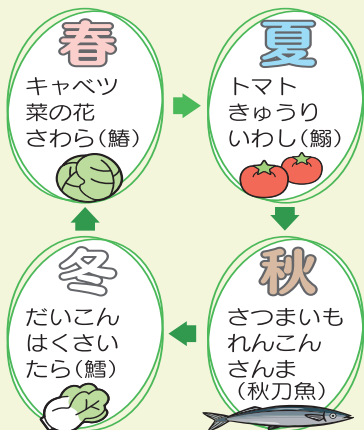


地域の新鮮な旬の食材を食事に取り入れてみましょう。

地域で作られた農作物や加工品などを食べることを「地産地消」と言います。

農作物は、その地域の風土や環境に適応しながら育ちます。季節の中で育ち、収穫される「旬」の食材は味も良く、栄養も多く含まれています。

「旬」の食材を知りましょう



柴田町の地場産物の一部をご紹介します



地元スーパー、農産物直売所などで販売されています。
 しばたの地産地消マップはこちら
<http://www.town.shibata.miyagi.jp/12/index.html>

槻木生涯学習センターの食育の取組を紹介します

8月30日(土)、槻木生涯学習センターで開催された「地産地消の料理体験教室」では、ずんだのおはぎ、うーめんのおくずかけ、きゅうりのスタミナ漬けなど町で作られた季節の旬な食材を使った料理を作りました。

楽しく料理し、おいしくいただきました▶



総合型地域スポーツクラブとは、①子どもから高齢者まで、②さまざまなスポーツを愛好する人々が、③初心者からトップレベルまで、それぞれの志向・レベルに合わせて参加できる、という特徴を持ち、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブをいいます。

さまざまなスポーツに触れる機会として、9月15日(月)にフライングディスク体験会を開催しました。



仙台大学の弓田助教(左)とU-23日本代表の岳選手(右)が講師となり、投げ方など楽しく教わりました。

第2回プレイイベント 「フライングディスク体験会」

“フライングディスク”とは、プラスチック製の円盤を投げるスポーツで、子供からお年よりまで楽しめるスポーツです。

初めて体験した、船岡小学校5年生の高橋大我^{たいが}さんは「みんなで取ったり投げたりするのがとても楽しかった。またやってみたいです」と汗を流していました。

これからも、たくさんの体験イベントを通してみんなで考え、みんなで参加できる柴田町にぴったりの地域総合型スポーツクラブの設立を目指します。

始まっています。
新しいスポーツのかたち

総合型 地域スポーツクラブ 設立に向けて ③

問 町体育協会(スポーツ振興室内)
TEL 55-2030

詳しい情報は、公式ブログで
<http://sibaspo.blog.fc2.com/>



まちかど NEWS



今年は10万本の曼珠沙華がお出迎えしてくれました。

来場者 約13,000人

真っ赤に染まった船岡城址公園

9月20日(土)から10月5日(日)、船岡城址公園で「第2回しばた曼珠沙華まつり」が開催されました。20日に行われた開花式では、多くのウォーカーが集まり、曼珠沙華に囲まれた散策路を楽しみました。サークル「あいの会」の加茂千賀子さんは「お墓の花と違って、曼珠沙華ですが、一つ一つの花が繊細な感じがして、昨年よりとてもきれいでした」と笑顔で話されました。



船泊朴木の里 高橋邦夫さん宅の曼珠沙華

待っていましたしばたの新米

9月28日(日)太陽の村で「第11回しばた新米まつり」が開催され、新米販売や柴田小学校2年生による新米祝い「大黒舞」演舞などが行われ、多くの人で賑わいました。西船迫の千葉まさ子さんは「新米を食べるのがとても楽しみです」と新米を購入していました。

炊きたての新米と地場産食材を使った料理を食べた西住小学校5年生の長山聖さんは「いろいろメニューがあり、おいしくいただきました」と満足気でした。



来場者 約1,300人



終戦の頃によく食べられた「すいとん汁」を試食

平和の心で人と人との絆を大切に

9月27日(土)、槻木生涯学習センターで「第5回しばたまち平和の祭典」が開催され、ユニセフパネル展や映画「火垂るの墓」(実写版)が上映されました。映画を見た槻木小学校2年生の須藤太一さんは「親と離ればなれになつて、兄妹ふたりで生きていかなければならないのが、とてもかわいそうだと思います」と終戦前後の悲惨さを感じたようです。

町は、恒久平和を願い平成22年6月に非核平和都市を宣言しています。

広告

広告

NEWS 仙南の“うまい”を食べ尽くしました

「BEST級のグルメで、町の飲食店の活性化を」と10月5日(日)、船岡城址公園で、「第4回しばたB級グルメフェスティバル」が柴田町商工会青年部主催で開催され、町内外から多くの人で賑わいました。3年連続で食べに來られた大河原町の大槻和也さんは「今年は雨が降らず、良かった。毎年いろんな“うまい”を家族で楽しませてもらっています」と仙南の味を堪能していました。

来場者 約 5,500 人



参加した18店舗、どの店にも大行列ができました。



「ガシャン・トントン」と音を響かせて機織り体験をする平塚陽斗さん

来場者 約 4,500 人

NEWS 全国から工人集結 ~匠な技に触れて~

10月4日(土)、5日(日)、太陽の村で、「第2回しばた匠まつり」が晴天の中開催されました。出店のため和歌山県から来た工人の仲田元さんは「作っている人との交流を楽しんで、作品にじかに触れて温かみを感じてほしい。そして、このまつりを大きく育ててほしい」と話します。機織り体験をした東船岡小学校3年の平塚陽斗さんは「経糸に緯糸を入れる手順が難しかったが、慣れてくると夢中になり楽しかったです」と話してくれました。

NEWS 健康生活へ一歩踏みだそう

10月11日(土)、保健センターで「しばた健康まつり2014」が開催されました。参加者は骨密度測定や胃がんリスク検査など自分の体の健康状態を確認しました。また、食育を推進するため野菜料理のレシピコンテストが行われ、槻木小学校5年生の庄司成那さんと母親の綾子さんが考案した「温野菜のチーズ焼き」が最優秀賞に選ばれました。「チーズと醤油を使い、食べやすくしました」と工夫した点を話しました。



レシピコンテストの受賞者、左から
優秀賞5年生 飯淵さん親子、
最優秀賞5年生 庄司さん親子、
優秀賞6年生 遠藤さん親子
(全て槻木小学校)



たくさんのおもちゃに熱中する子どもたち

来場者 約 17,000 人

たたくさん遊んで、笑顔が生まれた“東北こども博”

今年で4回目を迎えた「2014東北こども博」が10月12日(日)、13日(月)に、仙台大学で開催されました。町内外の親子などが訪れ、最新のおもちゃやニユースポーツなどの身体を使ったイベントを体験し、子どもたちは、夢中になっていました。初めてこども博に來た船迫小学校5年生の高橋花穂さんは「綱渡り体験で、何度も挑戦し最後まで渡れたのが、とてもうれしかったです」と喜んでいました。

広 告

秋空の下 一面に咲き揃ったコスモス

NEWS

約30万本のコスモス畑を舞台とした「第2回コスモスマつり」が、10月12日(日)、富上農村公園で開催されました。上川名地区と富沢地区の遊休農地約6万㎡を活用し、上川名地区活性化推進組合が主催しました。船岡地区から花畑に来ていた佐藤陽文さん、真由美さんは「町のメール配信でイベントを知り来てみました。車からも眺める事ができ、とても綺麗で心の癒しになりました」と笑顔で話されました。

富沢集会所付近のコスモス畑



駅舎通路の隅々まで清掃する参加者

地域を明るく 槻木の玄関口を大掃除

NEWS

10年以上活動している「槻木駅と周辺を明るくする会」(代表・高橋良知氏)が、9月20日(土)に、第15行政区などの住民と一緒に、駅舎と周辺の広場の除草や構内の清掃をしました。震災後、亶理町から槻木地区に移り住み、お母さんと一緒に通路の窓掃除をした米倉誠さん(槻木小学校4年生)に、駅がきれいになって気持ちがいいね、と話しかけると、はにかみながらうなずきました。

手刈りとコンバインで稲刈りを学ぶ

NEWS

秋晴れとなった9月30日(火)、柴田小学校の学習田で、5年生による稲刈りが行われました。地域住民の指導を受けて、自分たちが植えて実った稲を刈り取りました。また、コンバインによる稲刈りを見学し、手刈りがいかに大変かを学びました。伊藤和奏さんは「初めて稲刈りをしました。思ったよりも力を入れないといけないで大変でしたが、おもしろかったです」と話してくれました。今月、収穫祭が行われます。

収穫した喜びの笑顔！



カラーリング(写真)など10種類のニュースポーツを行いました。

スポーツ交流でみんな笑顔に

NEWS

9月21日(日)、「障害のある人となない人のスポーツ・レクリエーション交流」が船迫生涯学習センターで開催されました。誰もが簡単にできて、楽しめるニュースポーツを通して、地域の人や世代の違う人とふれあい、体育館内は、笑顔でいっぱいでした。中名生地区の永山克信さんは「気軽にスポーツや交流を楽しめるので、もっとこういう機会を増やしてほしいです」と期待を寄せていました。

広告

広告

立ち姿凛々しく 百歳を元気に迎える

NEWS

大正3年10月4日生まれの佐藤アキ子さんが、先月100歳の誕生日を迎えました。北海道で生まれ育ち結婚、二男二女を育てました。現在、佐藤さんの生活は、月に数回デイサービスを利用して楽しく過ごすほか、近所のスーパーに自転車で好きな食材を買いに行ったり、民謡の会に参加して大きな声で歌ったりと100歳とは思えないほど元気です。東日本大震災の時にケガをしてしまいました

「町長さん、ありがと」と感謝の気持ちを伝えました



りするほど回復したそうです。健康法は、三食きちんと食べて、白湯やオレジンジュースを飲み水分補給に気をつけること。佐藤さん、これからもお元気でお過ごしください。



全校生徒210名の前でスケルトンの体験をする生徒と小室さん中央

自分を信じて諦めないで続けてほしい

ソチ冬季五輪にスケルトン女子で出場した仙台大学客員研究員の小室希さんの講演会が10月3日(金)、船迫中学校で開催されました。小室さんは「今なぜ勉強をするか、わからないと思いますが、将来役に立つことがあります。何でも自分のものにし、自分を育ててください」と話されました。3年生の相澤雄太さんは「受験という壁にぶつかりますが、とてもためになる話でした」と小室さんに感謝の気持ちを述べました。

防ごう火災 婦人防火クラブが訓練開催

NEWS

10月5日(日)、第7A区婦人防火クラブが、船岡中央公園で、「防災まつり」を開催しました。柴田消防署員の協力により、家庭用消火器の点検指導、煙体験、消火訓練、炊き出し訓練を実施しました。大山祐生さん(船岡小学校6年生)は「火事になった時どうすればよいか、ためになった」と話しました。同クラブは、今年6月、活動が認められ、仙南地区婦人防火クラブ連合会長から表彰されています。

慎重に狙いを定めて消火！
(船岡小学校5年生・青木梨花さん)



ボールをつなぐ巧みな足さばき(榎木FC)

チーム一丸となって優勝を目指しました

10月4日(土)、5日(日)、阿武隈運動場河川敷グラウンドなどで、「第24回柴田町長杯サッカーフェスティバル」が開催されました。山形県や石巻市など町内外から28チームが参加し、日頃の練習の成果を発揮し、熱戦が繰り広げられました。船岡JSC所属(船岡小学校6年生)の菅野善史さんは「みんなが一つになって戦うことができ、この大会でチームが成長したと思います」と話してくれました。

広 告

見られています飼主は

ご近所からも
ペットからも

問 町民環境課
☎55-2113

昨年、仙南2市7町において、犬猫関連の苦情等件数は、5年前に比べ倍以上になりました。ご近所からも愛されるペットであれば、飼育しているあなたもさらに癒されることでしょう。また、地域社会では、犬や猫が苦手という方もたくさんいます。飼主は、地域に迷惑をかけないように、責任をもって犬や猫を飼いましょう。

	年度	苦情件数	主な苦情の内容 (件数)
犬	H25	496	放浪犬の捕獲依頼 (163)
	H20	237	失踪犬の問い合わせ (146)
	増	259	引取依頼 (54) 糞尿など (133)
猫	H25	297	引取依頼 (188)
	H20	84	失踪猫の問い合わせ (49)
	増	213	餌付けや糞尿など (60)



猫 仙南2市7町における柴田町の飼い主のいない猫 (敷地内への産み落としなど) の引取件数

ワースト1

仙南2市7町における柴田町の咬傷事故発生率

犬

ワースト1

こうほう 文芸

短歌

ベランダの洗濯物とコロ柿に孫は笑顔で「仲が良いね」と
さらさらと落ち葉はく音軽やかにたとえようなき風情楽しむ
この秋は秋刀魚の為の血で喰ふ刻は黄昏この酒旨し
秋桜の広がり見つつ頬張るは栗おにぎりと芋煮汁

本船迫 森田 眞六
船岡 沢田 順子
葦神 葛

川柳

稲刈ってけしきが変わる広々と
文化祭腕をふるった好作品
角も取れ背中も丸くなりました
やま山を見れば柴田は住みよい所
秋風がほほをなでてく心地よき
ベランダに禁煙できず秋ボタル
地震かと思えば女房寝返りし

西船迫 安ヶ平良三
船岡 阿部美代子
船岡 伊藤タイ子
榎木 加藤 利通
榎木 つきのき町子
船岡 早坂 洋子
船岡 菅原 三男

白い蟻終の住処を食い荒らす
母が待つ煙が招く里の家
いつの間にか昔になった夢の家
老骨の勤が図星を突いてくる
人前で気が付く道化の高笑い
出来不出来あるが紛れもない我が子

船岡 佐藤 春市
船岡 小野寺一彩
船岡 幕田 昇
船岡 長尾 純子
四日市場 坂本 一風
四日市場 齊藤夢太郎

俳句

ふる里のたより届きし栗ごはん
秋深し陽さす背中菊に菊だより
刀自ひそと秋海棠の家に住む
夕暮れに子らの声聴く柘榴かな
コスモスに埋もれ戯れ和日和
年重ね二人で見とれる萩の花
天命を果してそつと散る落葉
すゝ虫や聴きつ暮しは蠹蝨
嘘ばかりつきて真夏の逝きにけり

西船迫 安ヶ平奈津枝
船岡 安藤 節子
下名生 笠松ふみ子
船岡 加藤 美幸
西船迫 下浦 智子
西船迫 玉手みき子
榎木 永井 堯
大槻 信吉
小野 憲彦

手彫りなるほとけ千体雁わたる
究極の機織る女のイヤリング
木仏の深き亀裂や曼珠沙華
その中に鎮魂の文字曼珠沙華
千体仏粧ふ山を見てをりぬ
カンナ燃ゆ仏師の厚き掌
鈴虫の和讃月へののぼりゆく
一生にまぶた一枚曼珠沙華
涼新たこけしの命眉にあり

江戸 裕子
上遠野三恵
鎌形 清司
鈴木 清子
鈴木 三山
鈴木 幸子
相馬カツオ
石母田星人
小島 米子



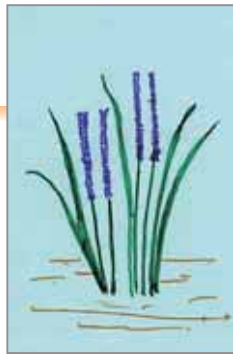
夢空間 2014



切り絵「竹駒神社」
佐藤光雄さん
(西船迫四丁目)



女王の番犬 (ペンネーム)



はなちゃん (ペンネーム)

smile kids

お子さん(4歳まで)の写真をお待ちしています。写真の裏にお子さんの名前を必ず書いてください。投稿者の住所、氏名、電話番号、お子さんの名前・生年月日を明記し、「ひとこと」を添えて応募してください。

こども美術館



「理想の国」(絵)

東船岡小学校 6年

かぶともり
兜森

ゆうま
勇馬さん



「花いっばいごなあれ」(絵)

東船岡小学校 1年
たかはし
高橋
みゆ
心柚さん

ふれあいマイタウンは、町民の皆さんからの応募・紹介でつくるコーナーです。俳句・川柳・短歌に興味がある(こうほう文芸)、とてもすてきな方なので紹介したい(人間もよう)、自己表現コーナー(夢空間2014)、お子さんの成長の写真やかわいい孫の写真を載せたいという方(町内にお住まいの4歳以下のお子さん)、はがき、手紙などで11月10日(月)までご応募ください。 ※お名前や作品の読み方を記載してください。 ■連絡先/まちづくり政策課 ☎54-2111

広 告

広 告

広 告

『みなさんのライフラインを守ります』

町内で働く若い世代の方の思いや夢などを紹介するコーナーです。



CADで施工図を描く村上さん。



とゆうかんこう
株式会社登勇管工設備

村上 裕さん(34)
むらかみ ゆたか

上下水道本管工事から建物の給排水設備や空調設備など、管に関わる工事を幅広く手掛ける株式会社登勇管工設備の村上裕さんを紹介します。

村上さんは、山形県で5年、蔵王町で2年、同業種の企業で修行し、平成21年4月に入社。上司の指導のもと、現実感し、勉強の日々です。多くの資格を持ち、お客様の顔や現場のことをずっと覚えている父である社長を見習い、技術を磨いていきたいです」と話します。

場で作業員として従事しながら資格取得にも積極的に取り組んできました。資格を取得した昨年からは、工事の工程計画を立て、施工図を描くなど、工事を管理する現場代理人として働くようになりました。

「今までは、土木作業員として、決められた工程で作業してきましたが、現場代理人となつてからは、他社との作業調整や工法確認、地元住民の皆さんへの工事説明など、工事管理の大変さ

で無邪気に遊ぶ娘さんに「お父さんがここを作ったんだよ」と話し、改めて、ご自身の仕事に強い誇りを感じたそうです。

日々奮励努力する村上さんは、これからも地元の手足となり、地域を大切しながら、私たちの生活に欠かすことのできないライフラインを守ります。

株式会社登勇管工設備



柴田町下名生上納 202
TEL 55-3731

昭和47年創業、社員13名。建物に関する給排水設備や空調設備工事、上下水道本管工事など民間工事から公共工事までの設計、施工、管理を手掛けています。

人口と世帯数
(平成26年10月1日現在)



38,455人
(前月比30人減)



19,124人
(前月比8人減)



19,331人
(前月比22人減)



15,162世帯
(前月比0世帯)

※平成24年7月9日の住民基本台帳法の改正に伴い、外国人を含む人口と世帯数となります。

特集 21 土砂災害等の危険から命を守るために

2014年11月1日(637)号 発行/宮城県柴田町 編集/まちづくり政策課
〒989-1692 宮城県柴田町柴田町南中央2丁目3番45号 ☎0224-54-2111
FAX 0224-55-4172 URL http://www.town.shibata.miyagi.jp/